

ナバ・ヴァレーのグラン・クリュ・ワイン。究極のカベルネ・ソーヴィニヨンのテロワールをシングル・ヴィンヤードから表現

ボンドの経営者はビル・ハーラン、醸造責任者はボブ・レヴィー、ワインメーカーはコーリー・エンブティング。名実ともにハーランの兄弟ブランド。ハーランがオークヴィルの偉大なボルドー・クラシック・ブレンドのトップを目指し、ボンドはカベルネ・ソーヴィニヨンの単一畑でテロワールの個性を表現するブルゴーニュのグラン・クリュのスタイルを目指す。ナバ・ヴァレーのグラン・クリュに値すると言われる5つの畑は25年をかけて、80以上の畑から慎重に選び抜かれたもので、ハーランと同じ哲学、同じチーム、同じ水準で5つのワインはそれぞれにナバ・ヴァレーの素晴らしいテロワールを鮮明に描きだす。



限定品

商品写真	商品名	AVA	タイプ	容量(ml)			摘要
	Melbury	Napa Valley	赤	2018 2019	750	¥115,000	18)Parker Point96-98P僅少
	メルバリー					¥135,000	19)Parker Point 96P僅少
Cabernet Sauvignon ワイン名はロンドンの歴史的名所の並木道の名で、畑の地主が長く居住した郷愁のある名前。ラザフォード東の丘陵地でヘネシー湖の北に位置し土壌は石ころの多い粘土質で構成されている。1999年の初ヴィンテージより一貫して特徴づけられる味わいは豪華な赤い果実、スパイスとスマイルの香りに彩られ、まるでメルロがブレンドされているような優美でなめらかな舌触りを持つ。							
	Vecina	Napa Valley	赤	2019	750	¥135,000	19)Parket Point 99P僅少
	ヴァシーナ						
Cabernet Sauvignon ワイン名はスペイン語で「隣人」。ボンド・ワイナリーのすぐ南東に位置し、文字通りお隣です。火山性砂岩土壌の段々畑はオークヴィル西の麓にあり、初ヴィンテージは1999年。黒系果実、ハーブ、森林のニュアンスが爆発するように現れ、タンニンはソフトでしなやかながら奥深く広がり、重いだけでなく複雑さが加わる。一つ格上に上がった感はヴァッシーナに使う区画の樹齢が高くなって来た為と思われる。							
	St. Eden	Napa Valley	赤	2019	750	¥135,000	Parker Point 98P 在庫僅少
	セント・エデン						
Cabernet Sauvignon 19世紀の古地図に登場する「エデン」は歴史的な地名からセント・エデンと命名。オークヴィル・クロスロードとシルバード・トレイルが交差する北の岩だらけの円丘にあり、赤土の火山性土壌。初ヴィンテージは2001年。贅沢な甘美さとクレーム・ド・カシス、ダーク・チョコレートと焦がしたハーブの香り、口中でミネラルが広がり細かいタンニンと瑞々しさが一体となる。							
	Pluribus	Napa Valley	赤	2019	750	¥135,000	Parker Point 97P 在庫僅少
	ブルリバス						
Cabernet Sauvignon ラテン語で「とてもたくさん」の意味を様々な要素を持つこのワイン名とした。スプリング・マウンテンの壮大なスロープにある火山性岩盤の急斜面の畑。初ヴィンテージは2003年。高い標高と西日が当たらない北東向き斜面から山カベ特有の力強いタンニンとスパイス、土のニュアンスが現れる。黒系果実が口中を跳ね回るような活力があり、口中をコーティングする切れ目のないソフト舌ざわりから、芯に力強さを秘めた堅固なタンニン広がり長い余韻へと導いていく。							
	Quella	Napa Valley	赤	2017	750	¥100,000	17)Parker Point 95P僅少
				2018		¥115,000	18)Parket Point 95-97P僅少
				2019		¥135,000	19)Parke Point 95P僅少
Cabernet Sauvignon ワイン名はドイツ語で「純粋な源」という言葉に由来。ナバ・ヴァレーの中心を見下ろすセント・ヘレナの東の丘陵にあり、火山活動で発生したトゥーファと呼ばれる火山灰が固まった礫や小石が混ざる古い河床が隆起した土壌。2006年がファースト・ヴィンテージ。毎年必ず特徴的な潮風、オレンジの花、碎石のアロマが現れ、リッチながら空気感のあるワインに仕上がる。鮮やかなフランポワーズと碎石を思わせるミネラル感が旨味と共に透明感のある球体のよう。							
商品写真	商品名	AVA	タイプ	容量(ml)			摘要
	Matriarch	Napa Valley	赤	2019	750	¥60,000	Parker Point 94P 限定数入荷 在庫僅少
	メイトリアーク						
Cabernet Sauvignon マルチ・ヴィンヤーズ・ワイン。香りとは一体感のある柔らかく広がる甘い果実味、ソフトな酸と滑らかなタンニンの優れたバランスがあり、細部まで考えられています。プラムジャム、ブラックチェリーのコンポート、クローヴ、シナモンなどの濃密で上品な香り。ボンドのディクラセと若木のワインをブレンド。							

ボンド

BOND

ナバ・ヴァレーのグラン・クリュ・ワイン

ボンドは、ナバ・ヴァレーで栽培されるカベルネ・ソーヴィニヨン品種で、様々なアロワールの違いを究極に表現したワインを造り出すことを目標に掲げています。明確なヴィジョンを持ったオーナーのビル・ハーランが、ディレクターのボブ・レヴィーとともに、20年以上のリース契約を結んだ5つの畑からワインを造りつづけています。この5つの畑は25年をかけて、80以上の畑から慎重に選び抜かれたものです。ビル・ハーランが目指しているものはブルゴーニュのグラン・クリュ・ワインと同品質・価値のワインを、品種をカベルネ・ソーヴィニヨンにかえて、ナバ・ヴァレーで造ることです。「ボンド」ブランドのもと、同じ哲学、同じチーム、同じ水準で5つのワインはそれぞれにナバ・ヴァレーの素晴らしいテロワールを鮮明に描きだしています。各畑の所有者と時間をかけて信頼できる関係を築き、栽培管理に途方もない時間、努力、心血を注いでいます。それぞれの畑の持ち味と特徴を解き明かし、栽培農家、チーム、顧客への信頼を担うことを今後の信念としております。ボンドの女神のロゴに3つの言葉が描かれています。FRIENDSHIP, CHARACTER, TRUST ボンドのラベルは19世紀の銀行証券を現代風にアレンジしています。

ウィリアム(ビル)・ハーラン/オーナー

オーナーのビル・ハーランは不動産業で成功を取った後、1970年代に故ロバート・モンダヴィと5週間かけてヨーロッパのワイナリーを訪ねたことがきっかけとなり、ワイン造りを決意。10年のリサーチの結果、最上のワインは斜面から生まれることに着目し、オークヴィルの森林を購入・開墾・植樹し、ボルドーが数世紀かけて作り上げたボルドーのグラン・ヴァンのクオリティを20年足らずでハーラン・エステート/レッド・ワインとして造り上げました。ボンドはブルゴーニュのようにシングル・ヴィンヤードからのアプローチ(品種はカベルネ・ソーヴィニヨンですが)でグラン・クリュを目指します。2021年、息子のウィルにトップの椅子を譲り、世代を継ぐ200年計画を見守ります。



ロバート(ボブ)・レヴィー/ワイン・ディレクター

栽培から醸造までの責任者テクニカル・ディレクター。1976年にU.C.Davisを卒業し、キュヴェゾンとロンパウアーにて修行の後、ビル・ハーランがメリーヴェールを設立する時に乞われてワインメーカーに就任。ビル・ハーランは同ワイナリーを後に売却。ボブもハーランのプロジェクトに加わり、後にボンドでも重要な役割を担い、ボンドの5つの畑の選定に関わっています。創業以来変わらずBONDを支え続ける影の立役者。現在は統括ディレクターとしてコーリー・エンブティング、エリー・マクエルロイと共に、ボンドの品質・名声を引き上げることに邁進しています。



コーリー・エンブティング/ワインメーカー

「若い人にチャンスを与えたい」というビル・ハーランの考えの下、2010年にBONDのワインメーカーに就任。醸造学校を出てHarlanとBONDに入社後8年にわたりボブ・レヴィーの下で薫陶を受け、HarlanとBONDで醸造経験を積んだ。ボブ・レヴィーが自らの半身のように考える純粋培養のワインメーカーはボブ・レヴィーの絶大な信頼を受け、生半可な覚悟では引き受けることができないハーラン・グループのワインメーカーの地位を引き継ぐ。ビル・ハーランの信任は篤く、「今後20年はコーリーがハーラン・グループのワインを造る。」と明言しています。今後はウィルと共にグループを牽引し、若手を育てる責務を担う。



エリー・マクエルロイ/ヴィンヤード・マネージャー

30年以上に亘りナパ・ヴァレーの畑に関わり、2001年からHarlanとBONDの栽培管理を統括してきたメアリー・マー女史の指導の元、ナパ・ヴァレー生まれ、ナパ・ヴァレー育ちのエリー・マクエルロイは2007年から、ハーラン、ボンドのヴィンヤード・チームに加入。地道なヴィンヤードでの努力とエンジニアであったキャリアを生かしたシステムティックな才能が開花し、2013年よりボンドのヴィンヤード・チーム・トップになり、メアリー・マーの後を任せられ、ヴィンヤード・マネージャーに就任。畑での時間と精緻した分析能力、栽培管理チームとのコミュニケーションに優れる。



MELBURY/メルバリー2019

希望小売価格 135,000 円(税別)

メルバリーの畑は2.8ha、標高106～159m、東向きと南東向きの斜面。堅い粘土質岩盤の上に、古い時代の堆積土壌が積み、石ころが混じる。ラザフォードの東の丘陵地でヘネシー湖の北側に位置する。メルバリーという名はロンドンの歴史的な名所の並木道の名で、



畑の地主が長く居住した郷愁のある名前。1999年初ヴィンテージ。ボンドの5つの畑の中でブルリバスと同じく小さい。南面にヘネシー湖があり、朝日が美しく反射する冷たい湖であることから午後の気温上昇を抑えられる。収穫用の小道を10か所作り、畑での選別をしっかりと行うことから収穫量は(1.7トン/エーカー約27t/ha)と非常に少なく、ブレンドの際にもキュヴェの選別を厳しく行う。

2019年は冬から春にかけて多くの雨が降り、メルバリーの硬い粘土質の土壌は水分を十分に確保。涼しい春は芽吹きを遅らせたが、開花時期には通年通りのスケジュールに戻り、夏は穏やかで、非常に暑い日は限定的で、成熟は均一に進み、収穫は9月の最終日に始まり、12日後に終了した。赤系ベリー、白い花、スパイス、太陽の光を浴びた土の繊細なアロマがワイン全体を包み込む。メルバリーの特徴であるヴェルヴェットの様にしなやかな口当たり、味わいは球状で丸みを帯び、エネルギーを内包し、力強さとヴォリューム感溢れるタンニンは粘土質が多い土壌の個性を思い起こさせる。余韻は繊細で様々な要素が折り重なる様に長く続く。ボルドーに例えると右岸、ポムロールやサンテミリオン。Ch.ペトリュスの豪奢さを持ち、まるでメルロがブレンドされているような柔らかさを持つ。

パーカーポイント96P Wine Advocate dated April 2023 by Joe Czerwinski

輸入・販売：株式会社中川ワイン TEL:03-5829-8161 FAX:03-5829-6171



VECINA/ヴァシーナ 2019 希望小売価格 135,000 円(税別)

ヴァシーナの畑は4.45ha、標高67-101m、東向き斜面、堅い岩盤の上に小石や粗い砂が混じる川が堆積物を運び積み重なった土壌。畑全体の中でも標高の高い区画を毎年、ヴァシーナ専用にする。ヴァシーナはスペイン語で「隣人」を意味する。何故ならば



この畑はボンドのワイナリーやハーランの畑すぐ南東に位置し、まさに隣にある為。美しい段々畑でオークヴィルの西の麓に位置し、朝日を享受する。初ヴィンテージは1999年でボンドが初めてワインを発表した時、メルバリーと共に華々しいデビューを飾った。ヴァシーナの葡萄はどの年もゆっくりと時間をかけて熟し、常に豊潤なブラックベリー、森林のニュアンスを持ち、力強く魅力的なダークチョコのような旨味が特徴。2019年は、2012年の記録に並ぶ発芽の遅い年。しかしこの畑では夏の終わりに通年に追いつき、非常に順調な生育が進み、葡萄の房も通年に優る良好な状態で、他の4つの畑より早い9月18日に収穫が始まり、10回に分けて収穫が行われ10月9日終了、素晴らしい葡萄を収穫できた。2019年のヴァシーナの味わいは肩幅が広いイメージを持ち、じっくりと完熟し、特徴であるベリー系の旨味と力強いタンニンのメリハリが際立つ。樹齢の高い樹は地中に深く根を伸ばし、どのような気候であってもその特徴を華やかに描き出す。口当たりは非常にしなやかで華やかなアロマが満ち溢れ、重厚なタンニンと凝縮した果実の旨味が口中隅々まで広がる。その余韻は遙かな異次元にまで導いてくれるようだ。

ボルドーに例えると圧倒的で華麗なるCh.ラフィット・ロートシルト

パーカーポイント **99P** Wine Advocate April, 2023 by Joe Czerwinski

輸入・販売：株式会社中川ワイン TEL:03-5829-8161 FAX:03-5829-6171



ST.EDEN/セント・エデン 2019 希望小売価格 135,000 円(税別)

セント・エデンの畑は4.45ha、標高44~57m、ヴァレー・フロアにあり、なだらかな北向き斜面。鉄分が多く含まれる破砕火山岩の多い赤い土壌はヴォカ山脈からの太古の地すべりによって形成された。オークヴィル・クロスロードとシルバード・トレイル



が交わる北に位置する岩だらけの円丘にある美しい畑。「エデン」は19世紀の古地図に登場する歴史的な地名で、セント・エデンと命名。初ヴィンテージは2001年。

セント・エデンはいつも味わいの中心に、クレーム・ド・カシスのようなふくよかな核が存在し、ダーク・チョコレートの香ばしさと、鉄分主体のミネラル感、きめ細かいタンニン、生き生きとした果実の凝縮感がある。

2019年は冬から春の多雨と涼しい春の気候から芽吹きが遅れ、北向きの斜面であることから他の4つの畑より開花が一番遅かった。その後の生育も順調ながら遅れ気味に進み、9月中旬に始まった収穫は3週間に渡って12回に分かれ、10月9日に終了した。2019年ナバ・ヴァレー全体的には豊作だったが、セント・エデンではその逆で収量は通年より低く、結果として魅力的で凝縮した果実となった。一口目は爽やかなミネラル感から始まり、急カーブを描くように、濃密な魅惑の奥底へ誘い込む。特徴的なダークベリーと新鮮なハーブのアロマが口中に広がりうっとりと魅了される。口当たりはきめ細かくシルクの様で、鉄分を含む土壌から赤身の肉のニュアンスと根底に流れるしっかりとした酸がワインの骨格を引き締める。

ボルドーに例えると、Ch.ムートン・ロートシルトの果実の凝縮感としなやかさ

パーカーポイント **98P** Wine Advocate April, 2023 by Joe Czerwinski

輸入・販売：株式会社中川ワイン TEL:03-5829-8161 FAX:03-5829-6171



PLURIBUS/プルリバス 2019 希望小売価格 135,000 円 (税別)

プルリバスの畑は2.8ha、標高347-404m、針葉樹林に囲まれた北、東、北東向きの急斜面に分かれる。火山灰堆積土壌。ナパ・ヴァレーの北西スプリング・マウンテンの壮大なスロープに位置し、5つの畑の中で標高が一番高い為、収穫はいつもプルリバスが



最後となる。名前はラテン語の「とてもたくさん」という意味からとられ、太陽、土壌、気候、ワイン作りに携わりワインを進化させるチーム・メンバーと様々な要素を持つ素晴らしいワインであることを表現する為に命名。初ヴィンテージは2003年。収穫時に選果選別を厳正に行うことで、この小さな畑から最高品質の葡萄が生み出される。高い標高と北東向斜面の畑から山カベ特有の力強いタンニンと樹脂(松脂)、スパイス、土壌のニュアンスが現れる。スプリング・マウンテンの東向き中腹斜面に位置するプルリバスの2019年は4月19日に芽吹きが始まり、ゆっくりとした開花は6月初旬とやや遅かったが素晴らしい結実となり、順調な生育期間に葡萄はゆっくりと成熟し、9月最終週の高温が最後の一押しとなった。10月2日に収穫が始まり、17回にも分けられた細かい収穫が進み、10月12日に終了。プルリバスはナパ・ヴァレーを見下ろす西側急斜面にある為(西日は当たらない)、ヴィンテージの個性を良く表す。2019年は濃密で黒がかった色合い、森林のニュアンスが澁潤としたアロマとなって現れ、光り輝くような印象を受ける味わいには若々しいエネルギーとがっしりとしたタンニン、豊かな深みと繊細なディテールが共存する。

ボルドーに例えると左岸、Ch.ラトゥールの力強さと複雑さを持つ。

パーカーポイント **97P** Wine Advocate April, 2023 by Joe Czerwinski

輸入・販売：株式会社中川ワイン TEL:03-5829-8161 FAX:03-5829-6171



QUELLA/ケラ 2019 希望小売価格 135,000 円 (税別)

ケラの畑は3.6ha、標高132~181m、南西向き急斜面、この地域に最後にあった火山活動で発生したトゥーファと呼ばれる火山灰が固まった礫や、小石が混ざる古い河床が隆起した土壌。



ナパ・ヴァレーの中心を見下ろすセント・ヘレナの東の丘陵にあり、2006年が初ヴィンテージ。名前はドイツ語で「純粋な源」という言葉に由来。1990年代に植樹。5つの畑の中で一番早く葡萄が熟し、その特徴は潮風、オレンジの花、碎石のアロマ、ハーブのニュアンスが表れる。

2019年は今までに無い程芽吹きは遅く4月17日に始まった。この古代の川床が隆起した多孔質土壌は、春の豊富な雨を表土に吸収し、葡萄の樹は生育期の大半を水枯渇のストレスなく成長し、均一に成熟した。収穫は9月19日に始まり、10月1日に終了した。通常は多くのキュヴェを別々に発酵するが、2019年は5つのキュヴェだけとなりコンパクトで均一な収穫となった。特徴である鮮やかで生き生きとした青系ベリーが涼しげな香り放ち、まるで穏やかで陰影がある水の流れを思わせる清涼感が感じられる。一口目の味わいは軽やかさを示すが、複雑な奥行きを見せ、果実はしっかりと凝縮し、統制の取れたデリケートなタンニンは広く長く口中に拡散していく。継ぎ目がなく調和のとれた余韻が長く続き、心地よい塩味が溶け込んでいる。 **ボルドーに例えるとベサック・レオニャンのグラーブ(小石のある川床)、Ch.オー・ブリオンの薫り高さと品格**

パーカーポイント **95P** Wine Advocate April, 2023 by Joe Czerwinski

輸入・販売：株式会社中川ワイン TEL:03-5829-8161 FAX:03-5829-6171



MATRIARCH/メイトリアーキ 2019

希望小売価格 60,000 円 (税別)



メイトリアーキは単一畑のワインではなく、複数の畑の葡萄を使ったマルチ・ヴィンヤーズ・ワインで、ボンドのシングル・ヴィンヤーズのセレクション後に、ボンドよりややアプローチしやすい味わいのキュヴェを厳しく識別しブレンドが決められる。セレクションされなかったキュヴェはザ・マスコットのセレクションに加えられる。ナパ・ヴァレー、ヒル・サイドの畑の要素を凝縮し、ヴィンテージの特徴を如実に表現する究極のセレクション・ナパ・ヴァレー・ワインとなる。

ジェブ・ダナックのコメント「2019 年のメイトリアーキは、非常に好ましい仕上がり。フルボディでまろやか、継ぎ目のない味わいは、ボンドの全ての良さを美しく表現している。カシス、黒鉛、炒った香ばしいスパイス、美しく溶け込んだ樽のニュアンスが香り立ち、しなやかなタンニン、ピュアな果実味、シルキー、エレガントな口当たり、素晴らしいフィニッシュを持つ。15 年以上は熟成するだろう。」

パーカーポイント 94P Wine Advocate April 2023 by Joe Czerwinski

ジェブ・ダナック・コム 94P dated Feb. 2023 by Jeb Dunnuck

輸入・販売：株式会社中川ワイン TEL:03-5829-8161 FAX:03-5829-6171